

令和3年度 芦原青年の家 主催事業

「冬の星空を見よう」実施要項

- 1 目的
 - ・冬の星空を観測することを通して、位置の変化や明るさ、色など天体の特徴について理解し、観測に必要な技能を身に付けるようにする。
 - ・生活経験をもとに、星や星座の時間の経過による位置の変化について、表現できるようにする。併せて、主体的に問題を解決しようとする態度を養う。
- 2 主催 福井県立芦原青年の家
- 3 日時 令和4年2月19日（土） 19：00～20：00（荒天、大雪の場合は中止）
- 4 会場 福井県立芦原青年の家 研修室・バルコニー
- 5 指導者 西田 昭徳 氏（金津小学校教諭、福井市自然博物館協力員、東亜天文学会会員）
- 6 日程
 - 18：45～19：00 受付（玄関）
 - 19：00～19：10 開講式・オリエンテーション
 - 19：10～20：00 星空観望（雨天・曇天時；星空の話）
星空の話の内容
 - ① 星空早見表の見方
 - ② 天体の位置の変化・明るさ・色などの特徴
 - ③ 星や星座の時間の経過による位置の変化
 - 20：00 解散
- 7 対象 小学生以上の方（小中学生は保護者同伴）
- 8 定員 先着40名（事前申込制。定員に達し次第締め切り。定員に達しない場合は、当日16：00まで受け付ける。）
- 9 参加費 無料
- 10 準備物 （青年の家）観望会当日の星座早見表のワークシート、プロジェクター、スクリーン、PC
双眼鏡・望遠鏡（参加人数による）
- 11 申し込みについて
 - ・QRコードを利用したの申込とし、必要事項を入力する。
必要事項：代表者の氏名、電話番号（日中連絡が取れる連絡先）、メールアドレス、参加する人数
 - ・申込が届いたら、結果をメールにて知らせる。
- 12 その他
 - ・申込みの際にいただいた個人情報は、目的以外には一切使用しない。
 - ・大雪荒天時は中止とする。中止判断は当日16：00に行い、HPに掲載し告知する。玄関にも掲示する。

- 雲の切れ間から星空が観察できることも考えられるので、当日の天候状況を考慮して柔軟に対応する。
- 観察場所は、つどいの広場とする。ただし、天候・積雪の状況によって適した場所に変更する。
- 参加者の駐車スペースは、正面玄関前芝生広場とする。ただし、天候・積雪の状況によって青年の家駐車場に変更する。
- 夜間の観望会のため、移動時の参加者の安全には十分注意して実施する。
- 寒い時期であるので、参加者への連絡の際に防寒対策をお願いする。